

作成日 2026 年 8 月 21 日
(最終更新日 2026 年 8 月 21 日)

(臨床研究に関するお知らせ)

子宮体癌で通院歴のある患者さんおよびご家族の方へ

社会医療法人愛仁会千船病院産婦人科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、診療情報や検査データ等を解析する「観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会で承認され、院長の研究実施許可を得て行うものです。通常の診療で得られた情報等を利用させて頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

早期子宮体癌に対するロボット支援下子宮悪性腫瘍手術の導入と短期予後に関する後ろ向き観察研究

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会千船病院産婦人科 医員 荅原 つばさ

3. 研究の目的と意義

千船病院産婦人科ではこれまで、良性子宮疾患に対するロボット支援下子宮全摘術や、早期子宮体癌に対する腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術は多数経験しており、低侵襲手術については十分な診療実績がありました。一方、早期子宮体癌に対するロボット支援下子宮悪性腫瘍手術については、2024 年 10 月から導入を開始しました。保険診療の施設基準を満たすため、2025 年 12 月までに 10 例を実施しました。導入初期の 10 例について、手術の安全性や術後の再発率などを検討し、今後も早期子宮体癌に対するロボット支援下悪性腫瘍手術を安全に継続できるかどうかを検証します。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

子宮体癌の患者さんで、2024 年 10 月から 2025 年 12 月の間にロボット支援下子宮悪性腫瘍手術を受けた方

(2) 研究期間

院長による研究実施許可日～2027 年 3 月 31 日まで

(3) 試料・情報の利用又は提供を開始する予定日

当院の研究実施許可日

(4) 利用させて頂く試料・情報

この研究で利用させて頂くデータは、手術時の年齢、BMI、手術時間、コンソール時間、術中出血量、術中・術後合併症の有無、術後の病理診断（組織型、進行期）、再発の有無（再発の場合はその時期を含む）に関する情報です。

(5) 方法

術中・術後合併症の発生頻度や術後の再発の有無を調査し、安全に手術が行えていたのか、また術後成績（再発の有無）を検証します。

5. 試料・情報の提供

ありません。

6. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

7. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんおよびご家族（代理人）の方には、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、既にデータが解析され個人を特定できない場合など、研究の進捗状況によっては削除できないことがありますので、ご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

8. 試料・情報の二次利用について

二次利用しません。

9. 資金源及び利益相反等について

資金源及び開示すべき利益相反はありません。

10. 問い合わせ先

社会医療法人愛仁会 千船病院 産婦人科
担当者：苔原 つばさ
住所：大阪府大阪市西淀川区福町 3-2-39
TEL：06-6471-9541 FAX：06-6474-0069
E-mail：kokehara.tsubasa@aijinkai-group.com